

システム会員本格募集

(一社)相続実務協会

個人・法人の相続実務を支援



(一社)相続実務協会
(東京都中央区)
曾根恵子代表理事(63)

士業の枠を超えて連携し、相続実務に取り組むことを目的として設立した一般社団法人相続実務

協会(東京都中央区)が、会員募集を本格的にスタートする。

同協会の最大の特徴として要となるのは相続相談対応システム『ほほえみ』だ。同システムは、相続相談時に相談者から財産内容をヒアリング

し、その場で資産の評価を算出し、税金を試算。情報を一元化でき、顧客の相続対策を提案できる。

似ていますが、本質的には不動産という実物を根拠に、長4資料収入(分配金)を得ているのが本来のあり方ではないのでしょうか。

似ていますが、本質的には不動産という実物を根拠に、長4資料収入(分配金)を得ているのが本来のあり方ではないのでしょうか。

してきました。ただ今回は収束時期が見通せない上に、昔とは比べものにならないほど日本経済とインバウンドの関係が深まっています。以前よりもショックの谷は深い。しかし長い目で見れば、観光

このシステムを利用できる会員は、3タイプ。法人システム会員と個人システム会員は、次の四つの特典がある。相談システム『ほほえみ』を利用でき、委託につなげられる。システム内の事例を活用でき、顧客の信頼を得ることができる。セミナー&相談会の開催や相続実務において、本部のサポートが受けられ

る。法人システム会員と個人システム会員はそれぞれ契約金、システム利用料が異なる。

『ほほえみ相続会員』

になると、前出の二つのタイプの特典に加え『ほほえみ相続相談ラウンジ』という名前で運営ができ、指定のエリアにつき、本部の顧客リストの共有が可能。セミナー&相談会の開催と相続実務において、本部と協働し、利益配分できる。

同協会の強みは曾根恵子代表理事が経営する夢相続(同)で、これまで1万4000人を超える相続相談を受けてきたこと

とで培ってきたノウハウ。夢相続の相続対策の進め方を知ることができ、るのがメリットだという。

「夢相続では全国から相談を受けているが、地方の相談者のフォローが難しかった。当協会のシステム会員を増やし、ネットワークを構築することで地方の相談者をしつかりフォローしていきたいと考えている(曾根代表理事)」

なお、ウェブ説明会を23日に実施。また第1回相続実務士養成講座を5月14日に開催する予定だという。

物件でなハウ